



～礼儀と節度を考える～

平成武師道

〈人間活動学〉

『ソクラテス』

人間の生き方の
普遍的原理を求めたソクラテス
善く生きる 善く生きることが大切だ
ある物を優れたものにする性質
それ卓越性 アテレー
善く生きるためには魂
すなわちそれプシュケー
魂への配慮が必要
魂の善さとは
魂が徳を備えている
ソクラテスは徳の知求めた

知徳合一
知行合一
福德一致
善く生きることが幸福

ソクラテスより賢い物いない
デルフォイの神託
神のお告げ
善美のことがら探究
問答法で賢者と対話
徳とは何、それは無知
産婆術で相手に無知を自覚
知ったかぶり、それドクサ
自分が無知を知っている
それ無知の知
汝自身を知れ
自分の無知を自覚せよ

ソクラテスの探究
ソフィストや有力者の反感
裁判、結局、死刑
逃亡せずに受け入れた
自分が不正を受けるより
不正を働くことを避けなければ

知徳合一
知行合一
福德一致
善く生きることが幸福

